

大地の成り立ちを知れば、秩父がもっと楽しくなる

ジオパークとは、“Geo (大地・地球)” と “Park (公園)” を組み合わせた言葉で「地球の公園」を意味します。

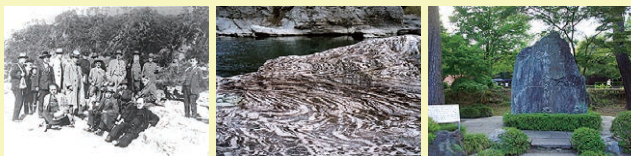
今年で認定10周年を迎えるジオパーク秩父では、約3億年の大地の営みが作り上げた岩石や地層をはじめ、それらが育んだ動植物や、歴史・文化をまるごと楽しむことができます。本企画展では、ジオパーク秩父の主要な見どころを取り上げながら、現地での楽しみ方を紹介します。

秩父雲海

GEO STORIES 展示構成～4つの大地の物語～

1 日本地質学発祥の地

日本の近代地質学の夜明けである明治・大正時代、秩父には多くの地質学者や学生が訪れました。ここでは、長瀬の岩石や当時にゆかりのある資料を展示します。



第3回 汎太平洋学術会議で 秩父巡検 (大正15年) 虎岩 (スティルプノメレン片岩) 日本地質学発祥の碑

2 秩父の大地に眠る太古の海の物語

今から約1700万～1500万年前、秩父には「古秩父湾」という海がありました。このコーナーでは、秩父盆地で見られる地層や、当時の海で暮らした生物の化石を紹介します。



前原の不整合 取方の大露頭 チチブホタテの化石

3 時代を超えた人々の聖地

秩父三社や秩父札所観音霊場など、秩父は古くから多くの人の心を惹きつけてきました。この展示では、信仰の対象となった特異な地形や化石を紹介します。



札所4番高谷山金昌寺の慈母観音像 札所31番観音院と岩殿沢石 天狗の爪 (カルカロドンメガロドン歯化石)

4 大地の営みと共に生きる

豊かな自然や独自の文化が育まれた秩父。その根幹には、この地域の岩石や地形が深く関わっています。ここでは、秩父地域の地形・地質と、生物や文化との繋がりを紹介します。



ミヤマスカシユリ (石灰岩地植生) 秩父銘仙の機織り 秩父鉱山

関連イベント

パネル展「関東のジオパーク」

展示期間：6/22 (火)～10/17 (日)
会場：自然の博物館

関東地域のジオパークの特色や魅力を紹介します。

観察会「古秩父湾体験ジオツアー」

日時：9/25 (土) 13:00～16:00
対象：小学生以上 (小学生は保護者同伴)
集合解散：おがの化石館
参加費：300円+おがの化石館入館料
申込期間：8/1 (日)～9/7 (火)

講演会「ジオパーク秩父10年間の歩み」

日時：10/9 (土) 13:00～16:00
対象：どなたでも (要申込)
会場：自然の博物館
参加費：無料
申込期間：9/1 (水)～9/21 (火)

*イベントは事前の申込みが必要です。往復はがき、または博物館のホームページからお申し込みください。
*新型コロナウイルスの状況により、会期の変更やイベントを中止する場合があります。

埼玉県立自然の博物館

〒369-1305 埼玉県秩父郡長瀬町長瀬 1417-1
TEL 0494-66-0404

埼玉県立自然の博物館 検索

@saitama_shizen

〔開館時間〕 9:00～16:30 (7・8月は17:00まで)

※入館は閉館30分前まで

〔休館日〕 月曜日 (祝日、7・8月は開館)、9/6 (月)～9/13 (月)

開館時間、休館日は変更の可能性があります。

〔観覧料〕 一般200円 大学生・高校生100円

中学生以下・障害者手帳等をお持ちの方とその付添者1名は無料

*ご来館の際は、マスクの着用にご協力ください。

*混雑時に入館制限を行う場合があります。

*新型コロナウイルスの状況により、会期の変更等がある場合があります。最新情報を博物館のホームページ (<https://shizen.spec.ed.jp/>) でご確認ください。



自然の博物館